

解答例

9

問1 図から読み取れることを述べなさい。

医療的ケア児がケアを必要とした理由は、先天性の病気が最も多く、63.8%であった。そのほか、後天的病気が19.7%で、事故が5.3%であった。必要な医療的ケアは最も多いものが経管栄養で74.4%、次いで吸引が69.0%であった。そのほか、気管内挿管、気管切開、人工呼吸器管理、酸素吸入など、重症児で行われているケアも33.0～41.8%であった。

これらのケアは、主な介護者以外の人に頼れる人は62.4%にとどまり、37.6%は主介護者が一人で行なっている状況にある。

問2 問1を踏まえ、NICUから退院する上での課題を一つあげ、必要な支援について、あなたの考えを述べなさい。

医療的ケア児がNICUから退院する場合、在宅で療養することになるが、気管切開や人工呼吸器管理など侵襲の高いケアを主介護者だけが行う家庭がある。主介護者以外のケア実践者がいない場合には、主介護者に退院後の介護負担や精神的ストレスなど心身の負担がかかることが課題と言える。

これらの課題を解決するためには、退院前から家族の介護力をアセスメントし、他の家族員を巻き込む場合には、主介護者だけでなくその家族員に入院時から医療的ケアを習得するなどの教育が必要となる。また、他の家族員が巻き込めない場合には、訪問看護や訪問介護など必要な公的サービスを導入するなどのケアコーディネーションが必要となる。このような退院前の調整には、退院調整看護師や医療的ケア児のケアコーディネーターだけでなく、医師や地域の訪問看護師及び病棟看護師等で具体的に退院時の状況を想定した支援が必要となる。

さらに、主介護者の精神的ストレスの緩和には、医療的ケア児の看護ケアが十分できる医療機関におけるレスパイト入院や、ショートステイなどを取り入れるなどを行う。これらの施設の活用は主介護者が児と物理的に距離を置く、自分自身で活用できる時間を作ることにより緊張感から解放され精神的ストレスの緩和につながると考える。また、医療的ケア児について相談できる窓口の紹介や支援者が共感的な姿勢を持って関わるなどが必要となる。

他に想定される課題は

- ・重症な医療的ケア児の急変の課題に対して、早期の対応と主介護者の不安のケア
- ・医療的ケア児を受け入れる訪問看護ステーションの不足や看護師の能力不足などがある